

# 第14回 伊賀市非核平和推進 中学生広島派遣団レポート



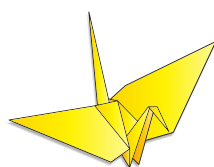
## 《行程表》

### 1日目

- 被爆体験講話聞き取り
- 爆心地・原爆ドーム見学
- 広島市立本川小学校訪問
- 折り鶴献納
- 広島平和記念資料館見学

### 2日目

- 平和記念式典参列
- 放射線影響研究所見学



市内の各中学校の代表として、生徒10人を8月5日から2日間、広島市へ派遣しました。

参加した生徒は、それぞれの学校の生徒一人ひとりが平和への祈りを込めて折った折り鶴を原爆の子の像へ捧げました。また、平和記念式典への参加や平和記念資料館の見学、被爆体験講話の聞き取りなどを通じて、73年前に起きた人類史上最初の原子爆弾による悲惨な現実を見て、聞いて、肌で感じて、非核平和への思いを新たにしました。

その思いを生徒のレポートからお伝えします。



## 被爆体験講話

14歳のとき、爆心地から約2km離れた畑で被爆した、山本定男さんからお話を伺いました。

### ◆上野南中学校 松村 美月

山本さんのお話を聞いて印象に残っているのは、偶然が重なり、命が助かったということです。自分たちが今生きていること、安全に暮らせていることに感謝しなければならなかったと思います。



▶山本さんの話を聞いて、正しい知識を身につけることが大切だと思った。(生徒談)

### ◀▼被爆体験講話に聞き入る様子



### ◆霊峰中学校 山崎 聡真

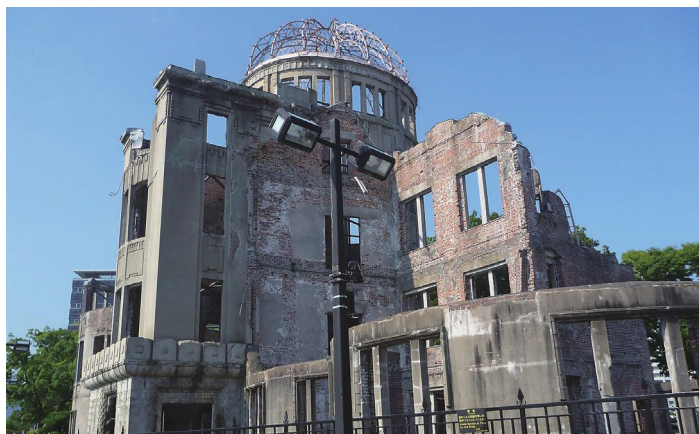
僕は山本さんから、被爆者への差別があつた事を聞き、許せないと思いました。放射能がうつるという間違つたうわさにより、苦しめられた人がたくさんいたことを知り、正しい事を学んでいくことの大切さを感じました。

## 原爆ドーム

原爆の惨禍を伝え、核廃絶と人類の平和を求める誓いのシンボルである原爆ドームを見学しました。

### ◆阿山中学校 城 健

原爆ドームでは、ボロボロになつたレンガや鉄骨がむき出しになつていて、原子爆弾の威力の強さと、本当にこの地に原子爆弾が落とされたんだと改めて感じました。こんなことがもう二度とあつてはならないと強く感じました。



## 広島市立本川小学校

約400人の子どものたちの尊い生命が一瞬のうちに奪われた爆心地にもっとも近い本川小学校にある平和資料館を見学しました。

### ◆崇広中学校 平田 萌恵子

私は本川小学校に行つて、大勢の子どもが原爆で被害を受け、亡くなつたり満足に勉強できなかったりしていたことを知りました。私たちが今、授業を受けられているのは決して当たり前なことではないということを忘れず、感謝して生活しようと思います。

